



2025 年 4 月 28 日

各 位

会 社 名 株式会社城南進学研究社
代表者名 代表取締役社長 C E O 下村 勝己
(コード番号 4720 東証スタンダード)
問合せ先 常務取締役 C F O 杉山 幸広
(T E L . 044-246-1951)

通期連結業績予想の修正及び特別損失の計上に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2024年5月20日に公表した2025年3月期通期連結業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 2025年3月期通期連結業績予想数値の修正 (2024年4月1日～2025年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	5,969	22	15	△55	△6.91
今回修正予想(B)	5,623	△208	△206	△388	△48.42
増減額(B-A)	△346	△230	△221	△333	
増減率(%)	△5.8	—	—	—	
(参考)前期実績 (2024年3月期)	5,851	30	40	△122	△15.23

2. 修正の理由

当連結会計年度の売上高につきましては主力である教育事業において、新規の入会数が計画に及ばなかったことが大きく影響したこと、期中に児童教育部門のプロダクトと教場の整理統合を進めたことにより、前回予想から346百万円の減少となる見込みです。また、営業利益につきましては不採算教場の整理や経費の削減を進めたものの減収を補うまでには至らず、前回予想から230百万円の減少を見込んでおります。親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、後述する特別損失の計上などにより、予想を下回ることとなりました。

3. 特別損失の計上及びその内容

直近の動向を踏まえて中長期計画の見通しについて精査した結果、個別指導部門や映像授業部門等における固定資産や販売用ソフトウェア、また、子会社である株式会社城南KIDSにおいて、昨今の人件費や資材価格の高騰により、資産除去債務の見直しを行ったことなどにより減損損失104百万円を特別損失に計上することといたしました。

4. 期末配当について

期末配当につきましては、2024年5月20日に公表いたしました「2024年3月期 決算短信〔日本基準〕(連結)」の通り、次年度における設備投資(全社PC入替など)、財務状況を総合的に勘案し、誠に遺憾ながら無配とさせていただきます予定です。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以上